

東京電力の料金値上げ発表の見直しを求める意見書

先般の東京電力による唐突な料金値上げ発表に対しては、国民各層から反発と戸惑いの声が発せられているところである。

私どもチェーンストア業界では、生活者の皆様に真の豊かさを享受していただけるようコストの吸収に努め良質かつ廉価な商品の提供に日夜腐心しているところであるが、仮に今回の値上げが発表どおりに実施されることとなれば、会員企業を始めとする小売業各社の経営に深刻な影響を及ぼし、さらには我が国経済にも大いなる悪影響をもたらすことが強く危惧されることから到底容認することはできない。

当協会としては、発表された料金値上の見直しを強く求めるものである。

電力の供給体制については自由化が進んできており、料金についても、これまでの長い間の当協会からの働きかけもあって小売業の営業実態に即した料金体系の構築など一定の改善をみてきているものの、チェーンストアを始めとする東京電力管内のユーザーが他の電力会社から十分な電力を購入する道は、実質的には閉ざされていると言ってよい実態にある。

ユーザー側に実質的な選択権が与えられていない状況において、燃料費の増加という理由で平均17%もの料金引き上げを打ち出すことについては、デフレ経済の中でコスト吸収に苦しむチェーンストア各社としては、強く反発せざるを得ない。

自由化の中で契約自体は個別各社ごとに行われるものではあるが、当協会としては、東京電力がユーザーの意見を真摯に受け止めて徹底した経営合理化を行い、値上げについて見直しを行った上で、ユーザー各層に十分納得がいく説明を行うべきであると考えている。

また、東京電力と各ユーザーとの間の契約締結に当たっては、ユーザー側に実質的な選択権がない状態であることから、東京電力から提示される価格の妥当性や公正性等について判断できる状況になく、そのことがユーザー各社の疑心暗鬼につながっている。

したがって、当協会としては、東京電力が料金体系や料金メニューに関

する情報を可能な限りオープンにして透明性を高めることを望むものであり、それがユーザーの納得感にもつながるものとする。

以 上

平成 24 年 2 月 16 日
日本チェーンストア協会
広報部
TEL 03-5251-4600
FAX 03-5251-4601